

養成施設卒業研究 誌上コンペ 結果発表

2017



「ポリビニルピロリドンの連続測定からみえたプライミングの重要性」

木村若菜 東京工科大学医療保健学部臨床工学科



「植込み型デバイスにおける T 波オーバーセンシングの回避に最適なフィルタの検討」

笠原新平 北里大学医療衛生学部医療工学科臨床工学専攻



「ブタ気管を用いた気管チューブのカフ上部からの垂れ込み評価システムの構築」

曽根原拓也 新潟医療福祉大学医療技術学部臨床技術学科

結果と講評

担当編集主幹 嶋津秀昭

8 回目の誌上コンペの審査結果が決定した。臨床工学技士養成施設で実施された卒業研究のなかから、各施設の推薦を受けた論文 11 編のうち、一次審査を通過した 10 論文が 2017 年 7 月号に掲載された。コンペティションは競争であるので、論文の内容に順位を付けることになる。エントリー用紙に、目的・方法・結果・考察を、必要に応じて図版を含めて記載してもらい一次審査を行い、通過した論文については、査読者のコメントを添えて完成版の論文作成を依頼し、コンペの最終審査を行った。

論文とはいえ、原稿の枚数が制限されているので、著者の表現したいことのすべてを記述できないことは承知したうえで、「臨床工学技士業務との関連性」「論文としてのオリジナリティ」「研究の意義やおもしろさ」「疑問点の少なさ」「図式、表などの適切さ」について、すべての論文を点数化して評価した。さらに、編集主幹の専門性を考慮して、各主幹が 2 編ずつ詳細な査読意見を加え、全員で総合的な判断を行い、以下のような編集主幹賞を決定した。

【最優秀賞】ポリビニルピロリドンの連続測定からみえたプライミングの重要性
(木村若菜 / 東京工科大学医療保健学部)

ダイアライザや HDF (hemodiafiltration) フィルタのプライミングにおける洗浄過程の適

正さを判断する目的で、PS (polysulfone) 膜から遊出する PVP (polyvinylpyrrolidone) の洗浄溶液中濃度をチェックすることの有用性を簡便な手法で実現できることを示した研究である。卒業研究課題としても適切で高い評価を得た。

【優秀賞】 植込み型デバイスにおける T 波オーバーセンシングの回避に最適なフィルタの検討
(笠原新平 / 北里大学医療衛生学部)

既存の製品で十分でなかった機能を具体的に改善する方法を提示した研究で、学生の卒業研究のテーマとして適切であり、研究で示された結果については今後の成果に期待する部分も多い点が残されるものの、着眼点が評価された。

【佳作】 ブタ気管を用いた気管チューブのカフ上部からの垂れ込み評価システムの構築
(曾根原拓也 / 新潟医療福祉大学医療技術学部)

人工呼吸管理において感染リスクの排除はきわめて重要であり、垂れ込みを防ぐとともにその評価法を確立することは臨床的にも意義のある研究テーマである。長期の挿管管理下での評価や気管チューブの種類別の評価など課題は残るが、さらなる研究成果が期待できることが評価された。

【全体的講評】

掲載された論文は、臨床工学技士の業務に深くかかわるものがほとんどであり、学生の卒業研究であることを考えると、水準の高い内容であると評価された。このコンペの目的の1つとして、臨床工学技士の養成にかかわるすべての施設に向けて、学生に対して有意義で質の高い指導を行ううえで参考となる研究成果を示すことも掲げており、その趣旨に対する理解が示された結果であると考えている。募集要項でも明示しているように、研究には目的・方法・結果・考察の適切な記述が必要であり、そのためには施設における指導者の適切な指導が不可欠である。

一次審査では、記述の未熟さや不備に対する指摘も相当数あったように記憶している。一方で、高度な教育および学習が必要となる研究課題では、執筆者自身が十分にその内容を消化できていないと思われるものもいくつか見受けられた。卒業研究として最も大切なことは、学生の主体的なかわりであり、このコンペでもその点についての検討が重要となっている。指導者の適切な誘導は欠かせないものの、卒業論文としての課題選定にも配慮していただきたい。また、毎年、同じ施設から昨年と近いテーマでの推薦があるが、その場合には、当年度の研究内容が明確に示されるような記述が必要である。当該学生には初めての内容であっても、審査や賞の決定に影響がある可能性を考えてほしい。

なお、専門学校からの応募件数がきわめて少なく、研究の負担は理解できるが、本コンペは必ずしも高度な研究成果を高く評価するわけではなく、学生の研究としての適切さも大きな評価基準であるので、ぜひとも卒業研究成果の推薦をお願いしたい。

養成施設卒業研究2018 コンペ 開催決定!